新型コロナウイルス感染拡大

緊急事態宣言受け休講

本学は新型コロナウイルスの感染拡大により政府が緊急事態宣言を発令したことを受け、４月８日～５月６日までの間の授業を休講とした。再開後の５月７日から、春学期中は原則はＷＥＢ授業が行われる。また休講に伴い、全てのキャンパスの立ち入りが禁止されている。

学友会の発表によれば、学年暦についても変更され、全学一斉の定期試験期間は、特別の補講期間に変更されるとしている。定期試験での成績評価を行う見込みだ。今後、感染状況が好転した場合は一部の学部や科目において試験が実施される可能性もある。

さらに、大学からの要請に基づき、４月１、３、４日に３キャンパスで開催が予定されていたウェルカムフェスティバルも中止されるなど、学内の様々なイベントに影響が及んでいる。

ウェルカムフェスティバルは学友会の全学行事である新歓運動の一環として行われ、例年多くの学生が参加している。期間中は学友会に所属する課外自主活動団体などがブースを出展し、新入生に団体の説明や体験などを行っていた。ウェルカムフェスティバルの中止は、新入部員勧誘に大きな痛手となるとともに、新入生の課外自主活動選びにも影響があった。

学友会は代替措置としてホームページやmanaba+Rで各団体の新歓チラシを掲載するなど、例年にない新たな取り組みを行っている。（石井）

感染拡大を防止するために閉鎖されたOIC ライブラリー・ぴあら（3 月 23 日撮影）

新型コロナウイルスの影響で多くのイベントが中止された

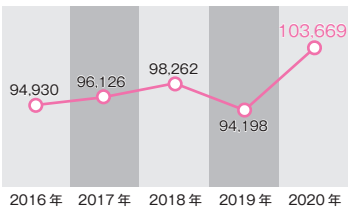
入試志願者 9000人増

本学の今年度入試情報が公開された。今年度の入試総志願者数は10万３６６９人で、昨年度より９０００人以上増加した。志願者が10万人を超えた大学は、関西圏では本学と近畿大だけだった。

今年度の志願者数が増加した学部は、国際コミュニケーション学域と言語コミュニケーション学域が新設された文学部に加えて、国際関係学部、経営学部、経済学部、理工学部、生命科学部、薬学部だ。特に、最も志願者数が増加した経営学部は昨年度比４０８３人増と、大幅に増加した。

一方で、その他の学部は減少した。最も減少した食マネジメント学部は２６３０人で、昨年度より９９１人減少していた。

なお、昨年度新設されたグローバル教養学部は、今年度から「一般入試＋面接」方式での募集を停止したため、今年度の一般入試志願者数には含まれていない。



衣笠 清心館リニューアル 大規模なコモンズ設置

衣笠キャンパスでは、文学部の学部棟である清心館が３月に改修を終えた。新しくなった清心館の１階には、大規模なラーニングコモンズが整備された。

ラーニングコモンズは今までよりも広くスペースを確保し、机や椅子を自由に動かして様々な形態で学ぶことができる。また、仕切りがついたエリアや１人掛けのカウンター席など、学びの形態やニーズに合わせたスペースになっている。

また、中央には「文の柱」と呼ばれる太い柱も設置されている。「文」という文字自体に「知識」という意味があり、甲骨文字や楔形文字など様々な文字が書かれた柱には、過去から現在に至る知識が積み重なっているという文学部の特徴を表している。

また、以前は入ることができなかった地下１階の中庭は、ウッドデッキが置かれ、食事や読書などリラックススペースが確保された。コモンズの隣に設置されたカウンタースペースには、ローソンの自動販売機が、関西の大学では初めて導入された。ジュースはもちろん、パンなどの軽食も販売されている。コモンズ内でも軽食をとることができ、勉強の合間や少しの休憩にも最適だ。

細部では、小教室の照明を明るいものに変更したり、机の幅を大きくしたり、床冷えの見直しも行われたという。また、空調も細かく温度調整でき、季節問わず快適な学習環境を実現。学生のニーズや生活に沿った施設になっている。

改修に携わった文学部国際文化学域の宮本直美教授は「新しくなった清心館は、ラーニングコモンズも含めて、学生の工夫で新しい使い方を創造してほしい。学生ならではの利用を期待しています」と語った。（檜垣）

改修によって整備されたラーニングコモンズ

「文の柱」多様な文字がデザインされている

関西の大学で初設置となるローソンの自動販売機

発行所 立命館大学新聞社
発行人 石井 優輝
〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 立命館大学学生会館 BOX316
075-465-8253（内線 2160）
〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1 立命館大学セントラルアーク 4F
〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町 2-150 立命館大学 A 棟北ウィング（AN）3F Student Lounge 内
email:info@ritsumeikanunivpress.com

立命館大学新聞社 RITSUMEIKAN UNIV PRESS
www.ritsumeikanunivpress.com
立命館大学新聞社 検索
TEL 075-465-8253
MAIL info@ritsumeikanunivpress.com
Twitter @Rits_Press
Facebook www.facebook.com/ritspress/

紙でもWEBでも新聞社

立命館大学新聞社ホームページなら、お手持ちのスマートフォンやパソコンでいつでも最新ニュースをご覧いただけます。

学内外の最新情報や、ホームページでしか見られない特集など、幅広いコンテンツを扱っています。大学新聞ならではの視点から取材を行い、学生に寄り添った報道を行っていきます。「立命館大学新聞社」で検索を！

立命館大学新聞社 ホームページはこちら

新入生歓迎号

本号の紙面

新型コロナ感染拡大 …1面
衣笠直通ＪＲバス開通 …2面
平和ミュージアム紹介 …3面
日本一長い駅名が誕生 …4面

海神

春は「出会い」と「別れ」の季節だと言われているが、新入生の皆さんは今、どのような心持ちで春を迎えているだろうか。高校時代の友人と離ればなれになることに対する寂しさ、新生活への不安といった気持ちが強いだろうか。あるいは、新しい出会いや大学生活に胸を躍らせているのではないだろうか▼「出会い」と「別れ」は一見相反する言葉のように感じられるが、この２つの言葉は同義的に捉えることも可能である。そのことを示したことわざに「会うは別れの始め」というものがある。これは、人と人が出会えばいつか別れるときが来るという世の中の無常さを表しており、つまり出会いは別れの始まりであると解釈している▼一方で、このことわざは別れはいつか必ず訪れるものであるから、別れが来るまでの時間を大切にしなければならないという一種の教訓であるようにも感じられる。人との出会いはその人との別れの始まりであるとする考え方は残酷であるが、だからこそ一緒に過ごした時間の尊さに気づき、その時間を大切にしなければならないと気付かされる▼大学には、ゼミや少人数で開講される授業など学業面だけでなく、サークルといった課外活動においても様々なコミュニティが存在する。また、学生同士のつながりにとどまらず、教員や学外の人と接する機会も存在する。新入生の皆さんが多くの出会いに恵まれ、充実した学生生活を過ごされることを願う。（神野）

ご入学、おめでとうございます。

大学数学も、チャート式といっしょに。

高校の教科書のようにスムーズに読みすすめられる！
高校数学からギャップなく学ぶことができる大学数学の新定番

高校のチャート式参考書のような丁寧な解説でわかりやすい！
日常学習・定期試験対策・大学院入試対策に最適な参考書

数研講座シリーズ 大学教養 微分積分
加藤文元 著
A5 変判 /2,500 円＋税
978-4-410-15229-0

数研講座シリーズ 大学教養 線形代数
加藤文元 著
A5 変判 /2,500 円＋税
978-4-410-15462-1

チャート式シリーズ 大学教養 微分積分
加藤文元 監修・数研出版編集部 編著
A5 変判 /2,800 円＋税
978-4-410-15230-6

チャート式シリーズ 大学教養 線形代数
加藤文元 監修・数研出版編集部 編著
A5 変判 /2,800 円＋税
978-4-410-15463-8

数研グッズ
知的好奇心を満たす、数研オリジナルのグッズ。
理系科目好きにはたまらない！？

大学数学書籍は、立命館大学生協さまにて好評発売中！

チャート式の数研出版
〒604-0861
京都市中京区
烏丸通丸太町上る大倉町 205
☎ 075-231-0161
https://www.chart.co.jp

社説

挑戦をもっと自由にする取り組みを

２０２０年度を迎え、立命館学園は学園改革の基本プランである「Ｒ２０３０」が始動した。「挑戦をもっと自由に」を標語に、グローバル社会への貢献や、多様性を活かす学園創造などを目標に掲げている。より良い学生生活の実現に加えて、18歳人口が減少する今、本学が教育機関として今後も社会に対する役割を果たすことが期待される。

大学が「勉強」をするためだけの場所となってしまうことは残念だ。課外自主活動や留学、アルバイトなど、大学で得られるものは単位だけではない。一人ひとりの挑戦が、学生生活の可能性を広げる。

学生の挑戦を「もっと自由に」するために、大学側は学生支援をより強化することが求められる。正課の学びへはもちろん、留学や、課外研究に対する奨学金の拡充などを行うべきである。

課外自主活動団体についても同様だ。団体がより良いパフォーマンスを発揮するためには施設の改良や、遠征費の支援などが必要である。特に、大阪いばらきキャンパス（ＯＩＣ）は早急に対策する必要がある。ＯＩＣには課外自主活動団体のための施設が少ない。課外自主活動団体を管理する学友会でさえ専用の個室を持っていない状況は改善の必要がある。

２年連続で開催された全学協議会が、今年度は開催されない。大学側は学費施策やグローバル化への対応ばかりではなく、学生支援により重点を置くよう求める。未来ばかりではなく、現在の学生の生活について改めて考えてほしい。

大学側だけではなく、学生も積極的に行動することが必要だ。大学による支援は学生生活をより良くするための手助けに過ぎない。自らの学生生活を充実させるのは自分自身だ。新入生は、自分にあった課外自主活動団体を見つけたり、多様な留学プログラムから様々な文化に触れたり、立命館でしか経験できない学生生活を送ることを願う。

学友会 三役決まる

日本最大の学生自治組織の新たな顔に

本学の学生自治を支える学生自治組織、立命館大学学友会の今年度の新体制が２月１日に発足した。学友会の最高議決機関である中央委員会を運営・統括する中央常任委員会の委員長には瀧谷吏玖さん（経営４）、中央委員会での決定を具現化する事務・実務機関である中央事務局の局長には田沼直也さん（産社４）が就任した。また、中央常任副委員長には石井康晶さん（情理４）と寺田龍平さん（スポ健４）が就任し、以上の４名が学友会をとりまとめる。

中央常任委員長
瀧谷吏玖さん

中央事務局長
田沼直也さん

中央常任副委員長
石井康晶さん

中央常任副委員長
寺田龍平さん

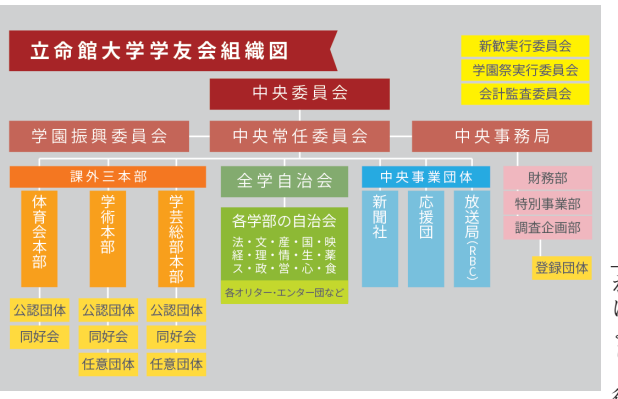
瀧谷さんは「中央常任委員会は学友会の舵取り役として、活動しています。今年度は内政に力を注ぎ、会員の皆様に学友会の役割や歴史などを知ってもらう活動・体制作りをしていきます。１年間全力で取り組んでいきますので、どうぞよろしくお願いします」と語った。

田沼さんは「自分の知らない私に出会える、そんな大学生活になることを期待しています。そのために中央事務局では財政、課外自主活動支援、学園祭などの事務で支えていきますので、よろしくお願いいたします」とコメントした。

学友会は本学に在学するすべての学部生から構成される学生自治組織である。学費とは別に大学から代理徴収される入会金３０００円と年会費５０００円の学友会費、計１億８５００万円を運用し、課外自主活動の支援を行っている。

本学には４５０以上の課外自主活動団体が存在する。学友会は公認団体以上の団体に対しては学友会費を分配して支援している。また、その他にも新歓運動や学園祭の運営や、オリター・エンター団によるピアサポート活動、さらには学生の意見を集約して大学側と交渉する要求実現運動も行っている。

学友会は全学行事として新歓運動と、学園祭の運営も行う。今年度の学園祭も秋学期に開催が予定されている。（石井）



本を通して交流を

誰でも気軽にまちライブラリー@OIC

「みんなで作る図書館」というコンセプトのもと、大阪いばらきキャンパス（ＯＩＣ）・Ｂ棟１階に「まちライブラリー@ＯＩＣ」がある。大学が所有する図書館とは異なり、本や共通のテーマを持った人たちが出会い、交流を深めながらのコミュニティ作りを支援する場として、ＯＩＣ開学と同時にオープンした施設である。

カード費５００円のみで誰でも会員として本を借りることができる。蔵書はすべて寄付によって集められている。寄付する際は「共有したい」という気持ちがあれば本の種類は問われない。そのため、古くから愛される本から、子供向けの絵本、話題の新書まで豊富なジャンルの本が揃っている。また、どの本にも寄付した人からのメッセージがついており、その本を読んだ人もコメントを残せるようになっているのは本施設の特徴だ。

まちライブラリーそのものは全国に約７００箇所存在するが、大学構内にあるものは珍しい。地域に開かれた大学構内で、地域住民や学生が交流できる場であり、学生による研究発表が行われることもある。

まちライブラリーは教学施設から離れた場所に位置し、学生からの認知に欠けていることが課題となっている。スタッフの野田愛子さんは「『地元のことならまちライブラリー』と思える場所として、学生にも活用していただけたら」と語る。

「まちライブラリー @OIC」
地域住民も多く利用する

新生活の悩み 気軽に打ち明けて

本学には学生生活の悩みや不安を相談できる「学生サポートルーム」がある。

学生サポートルームでは人間関係、学業・進路、日々の暮らしなどさまざまなことを相談できる。まずは学生オフィスで受付を行い、相談内容に応じてカウンセリングの予約をするか、学内の他の部署の紹介を受けることになる。

カウンセリングでは臨床心理士の資格を持ったカウンセラーが相談に応じ、一緒に考えることで相談者自身が決断するための手助けをする。カウンセリング中に話したことについては守秘義務があり、本人の了解なく口外されることはない。１回あたりの相談時間は50分であり、同じ相談内容であっても何度でも利用することができる。

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、本学が入構禁止措置を取ったことに伴い、５月６日までサポートルームへの来室ができなくなった。期間中、新規の相談はメールで申し込むことができる。申込方法や最新情報は学生サポートルームホームページから確認できる。（鈴木）

JRバス「立命ライナー」運行開始

京都駅から快速運行

４月１日から西日本ジェイアールバスより京都駅（京都市下京区）と衣笠キャンパスを結ぶ新たな快速便「立命ライナー」の運行が開始された。キャンパス内のバス停に乗り入れ、運行便数は１日往復８便で、運賃は一律２３０円。京都駅から衣笠キャンパスまでの所要時間は約30分だ。

また、西日本ジェイアールバスは京都市交通局と連携し、京都市バス「ＩＣＯＣＡ定期券」の共通利用に参画する事を決定した。それにより、従来と同価格でＩＣＯＣＡ定期券の利用による乗車が市バス・京都バスに加え、新たに４月１日よりＪＲバスでも可能となった。対象となる区間は、ＪＲバスの市内均一運賃区間である京都駅～福王子間だ。観光公害にもつながるバスの混雑を分散させる必要があるという考えのもと、京都市の政策とも相まって決定した。

立命ライナーの運行を
開始した JR バス

「立命ライナー」の運行に向け、本学とＪＲバスとの間には複数回懇談が設けられた。そして、バスのネーミングや、大学へのバス到着希望時刻は、学生からの意見をもとに決定された。

今回の「立命ライナー」運行決定により、従来と比べ、学生の利用できる運行便数が増加する。また、ＪＲバスでもＩＣＯＣＡ定期券が使えるようになることで学生の通学利便の向上が期待される。（吉岡）

たくさんの人に伝えたい感動や興奮。
共有したい情報や想い。
それらを表現できるのはたった一枚の紙の上。
限られた範囲で何ができるか。
記事の構成、写真のアングル、
紙面のデザイン、見出しの付け方。
伝えたいから、全てにこだわる。
こだわるから、良いものが生まれる。
私たちにしかできないことが、ここにある。

立命館大学新聞社
RITSUMEIKAN UNIV PRESS
www.ritsumeikanunivpress.com
075-465-8253
info@ritsumeikanunivpress.com
@Rits_Press
www.facebook.com/ritspress/
京都・衣笠：学生会館 3F BOX316
滋賀・BKC：セントラルアーク 4F アクト・オフィス内
大阪・OIC ：A 棟北ウィング 3F Student Lounge 内

「過去の歴史 今日に活かす」

本学の特色あるミュージアム

本学の教育理念である「平和と民主主義」を体現するのが、立命館大学国際平和ミュージアム（京都市北区）だ。戦争の歴史から現代の地域紛争までパネル展示や歴史資料を通じて学ぶことができる施設となっている。本学学生は学生証提示で４００円の入館料が無料となる。

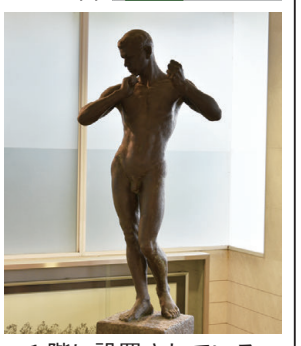
同館が「世界最初の大学立の平和博物館」として１９９２年に開館した背景には、本学が軍国主義に迎合した歴史がある。戦前には、天皇即位の大礼の際に御所を警備するための「立命館禁衛隊」が組織され、国家主義的な動きをとる。太平洋戦争時には、約３０００人の学生を戦地に送り、１０００人が戦死した。痛烈な反省から戦後、本学は平和主義を掲げて再出発する。

衣笠キャンパスの近くにある
立命大学国際平和ミュージアム

同館の入口近くに戦没学生をしのぶ「わだつみ像」が立っている。わだつみは「海をつかさどる神」を意味し、本紙の１面コラムの題名の由来にもなっている。１９４９年に刊行された戦没学生遺稿集『きけ、わだつみの声』の刊行収入で作られた同像は、もともと東京大に設置される予定だったが、大学評議会が拒否したため１９５２年に本学が引き受けた。１９５４年からは、日米が開戦した12月８日前後に同像前で「不戦のつどい」が開催されており、昨年で66回目を数えた。

地下１階には「一五年戦争」と「現代の戦争」という２つのテーマで資料が展示されている。同館は体感型展示に力を入れており、食糧や予備弾薬が入った背のうの重さを実際に体感できるコーナーもある。

２階には戦没画学生の遺作をまとめた「無言館」（長野県上田市）の京都館がある。絵筆を銃に持ち替えて、夢半ばで命を失った学生の作品が並べられている。同じく２階にある「ミニ企画展示室」は時期ごとに異なった展示を楽しむことができる。（鶴）



１階に設置されている
「わだつみ像」

芸術振興賞に本学ゲーム研究センター長

ビデオゲームへの尽力評価

本学には、ゲーム分野における日本で唯一の学術的機関である「立命館大学ゲーム研究センター」がある。センター長を務める、本学映像学部の上村雅之客員教授が令和元年度京都市芸術振興賞を受賞した。この賞は京都市で活動を行い、新人の育成や芸術に関係する活動の環境向上に大きな功績を残した人に授与される。上村教授は、ビデオゲームの産業・文化としての確立に貢献したことが評価された。

任天堂株式会社の社員として『ファミリーコンピュータ』の開発に携わった経歴を持つ上村教授。現在は同センターで「デジタルゲームでの評価システムの確立に向けての総合的研究」と題したプロジェクトを行っている。ゲームコントローラーの操作に対する心理学的分析や血流の測定を通し、ゲームがなぜ売れるかやどう評価されるかについて研究している。

上村雅之客員教授

また、映像学部の基礎講義の１つである「遊戯史概論」は、学部開設当初に上村教授によって始められたものだ。この講義では、ビデオゲームや遊びの歴史である遊戯史について学ぶことができる。今年度から別の教授に講義は引き継がれるが、授業内容の新鮮さもあり、例年人気の講義となっている。

学生に対し「我々にとって身近なものである遊びを大事にしてほしい」と訴えた上村教授。これからは、同センターの所蔵品を検索できるデータベースがさらに活用されることを目指していくという。（石渡）

「ITで通学を便利に」

BKCバスアプリ開発

びわこ・くさつキャンパス（BKC）とJR南草津駅を結ぶ近江鉄道バスの時刻を確認できるアプリ「Busdes!」が昨年12月から配信されている。本アプリは「学生が利用するバスをITを通してもっと便利にし、キャンパスライフを活性化させる」といった目的で、村上諒太さん（情理４）、斉藤俊介さん（情理４）ら本学学生４人が開発した。

アプリ「Busdes!」
Android/iOS に対応

アプリでは、主に「南草津駅発BKC行」と「BKC発南草津駅行」の、直近で発車するバスの時刻と発車までの時間がカウントダウン方式で表示される。また、目的地までの所要時間と経由地が表示され、バスが遅延している場合はリアルタイムでその情報が配信される。立命館大学と南草津駅以外にもバス停を登録でき、平日・休日ごとの時刻を確認できるのも特徴だ。

３月中旬時点でのダウンロード数は約１０００で、いかに多くの学生にアプリを使ってもらえるかが課題だという。斉藤さんは「このアプリを当たり前のように使ってもらえるよう、さらに成長させていきます」と今後の抱負を語った。（堀ノ内）

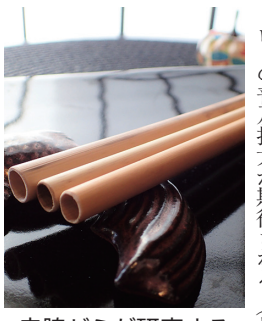
「ヨシストロー」普及可能性を調査

本学経済学部生

本学経済学部の寺脇拓教授とゼミ生は、昨年８月から琵琶湖に生育するヨシを材料にしたストローを製作し、そのストローに対して人々が支払っても良いと思う金額（支払意思額）を計測する取り組みを行った。今回の取り組みで集められたデータは、ヨシストローの商品化を試みている企業を後押しする情報になると考えられる。

寺脇ゼミでは、昨年５月にびわこ・くさつキャンパスで紙ストローの支払意思額の調査を実施。その調査では紙ストローの支払意思額は約13円であったが、欠点とされる耐久性が改善されれば、その額は約50円に上るという調査結果となった。そこで、紙に代わる天然植物由来の素材として、琵琶湖のヨシを材料としたヨシストローに注目し、実証実験を通してその普及可能性を探った。実証実験では滋賀県内のカフェなどで飲み物とともにヨシストローを提供し、ストローや容器の材質に応じた支払意思額を算出。その結果、プラスチック、紙、ヨシストローの内、強度面や口当たりについてヨシが最も高く評価され、支払意思額についてもプラスチックストローのドリンクとヨシストローのドリンクの価格差が48円までであれば、人々はヨシストロー付きのドリンクを選択することが示された。

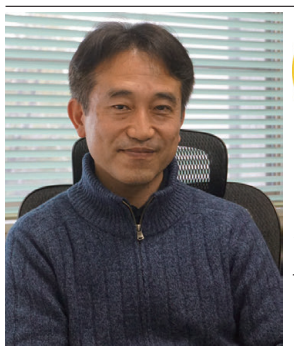
天然素材であるヨシストローの普及は、新たなヨシの成長を促すなどびわ湖の環境保全にもつながる。地域の環境保全と経済活動を推進させるヨシストローの普及拡大が期待される。（神野）



寺脇ゼミが研究する
ヨシ製のストロー

新書大賞2020

産業社会学部　宮口幸治教授 著
2位に『ケーキの切れない非行少年たち』



宮口幸治教授

新書大賞２０２０が２月10日に発表された。新書大賞は、書店員や新聞記者など、新書に造詣の深い人たちからの投票によって、１年間に発行された１５００冊以上の中から「最高の新書」を決めるものだ。

第13回目を迎える今回は『ケーキの切れない非行少年たち』が第２位に選ばれた。

著者の宮口幸治教授は本学産業社会学部に在籍する。宮口教授は過去に精神科医として医療少年院に勤務する中で、認知能力の低さから、勉強や人間関係に問題を抱えている非行少年が大勢いることに気づいた。

しかし、彼らは知的なハンディキャップを持ち苦しんできたにもかかわらず、現在の基準では障害者と診断されず、少年院だけでなく、実際の教育現場においても見過ごされてきたという。そのような気付かれない「境界知能」の人々に焦点を当て、教育現場における解決策を提示する当書は、学校関係者をはじめ、多くの人々から反響を呼び、発行部数は45万部を突破した。

大賞の結果を受け、宮口教授は「ひょっとしたら１位を取れるかもと思い、授賞式で何を話そうかと考えていた」と結果に拍子抜けした旨を話した。

また、教員を目指す学生に対して「知的障害についての知識が不足している教員がたくさんいる。『もしかしたら障害があるのではないか』という目で子どもたちを見ることができなければ、知的なハンディキャップで苦しんでいる子どもたちが大勢見過ごされてしまう。学校教員を志す方たちには、知的障害に関する知識と、知的なハンディキャップを見極める力の両方を身に付けてほしい」とコメントした。

『ケーキの切れない非行少年たち』は新潮社の公式サイト「コミックバンチ web」にてコミック版も公開される予定だ。（波多野）

さわやかな笑顔が〈合否〉の決め手!!

面接の〝好印象〟ポイントUP！
ホームホワイトニングで

ホームホワイトニングの特徴
◉自宅で手軽に行える
◉歯列全体に行える
◉通院する回数が少ない
お気軽にご相談下さい。

歯の変色や歯茎の黒ずみが気になる方
審美歯科
希望に応じて
様々な治療法をご提案！

前歯を治療するだけでもグッと印象がかわります！
面接では、自信に満ちた自然な笑顔は、面接官に好印象を与えることでしょう。魅惑的な笑顔の大きなポイントは白い歯と美しい歯並びにあります。高度な技術を取り入れたアリスデンタルクリニックの審美治療で、理想の歯と眩しい笑顔を手に入れましょう。

すきっ歯など歯並びを綺麗にしたい方
歯列矯正
カウンセリング無料！
即日見積OK！

欧米では歯並びが悪いことはマイナスイメージに！
海外のビジネス界では「歯並びが悪いと出世しない」と言われるほど、歯並びが重要視されています。国際化が進む中、日本でも歯列矯正の需要は急速に高まっています。面接時にチェックポイントにする企業も増えているとか…。当院では、カウンセリングからアフターケアまで担当医が責任を持って行います。

大阪大学歯学部医師チームによる最先端の治療　歯並び　すきっ歯　クリーニング

京都市北区北野上白梅町8 くすの木1F
白梅町アリス歯科医院
アリスデンタルクリニック グループ
京都(四条大宮・白梅町)・東京・名古屋
まずはお気軽にお電話ください!!
075-462-8211
無料カウンセリング受付中!!
http://www.alicedental.jp

衣笠キャンパス前に「日本一長い駅名」誕生

音読数26字・嵐電 等持院駅が改称

学校法人立命館と京福電気鉄道株式会社（嵐電）は、3月13日に連携・協力協定を締結し、同日協定締結の発表が行われた。協定には、教育や観光振興、ＳＤＧｓなどの連携が明記された。また嵐電からの提案により、衣笠キャンパスの最寄り駅である嵐電北野線の「等持院」駅が「等持院・立命館大学衣笠キャンパス前」駅へと改称された。この改称により音読数26字、表記17字の日本一駅名の長い駅となった。

本学と嵐電は、文学部・産業社会学部のゼミ内での「嵐電沿線てくてくマップ」の作成に対する協力、本学に事務局を置き京都市北西部の観光振興などを目指す京都歴史回廊協議会での活動など、長年にわたり観光振興などの面での連携が行われている。今年が立命館学園創立１２０周年を記念する年であること、嵐電が運行の開始から１１０周年を迎えたことを受け、協定が結ばれることになった。

日本一長い名称の駅が誕生した

協定の締結によって、ラッピング電車の運行や駅の掲示によって本学のＳＤＧｓへの取り組みを地域へ紹介すること、立命館と嵐電の周年記念事業での連携などが検討されている。

今回協定が締結されたことに対し、衣笠キャンパス地域連携課の大場茂生さんは「協定を機に、衣笠キャンパスもある京都市北西部全体を活性化していきたい」と語った。（堀内）

等持院・立命館大学衣笠キャンパス前駅を走行する嵐電

OIC 開学5周年

地域に開かれたキャンパスとして開学した OIC

大阪いばらきキャンパス（ＯＩＣ）が、２０１５年の開学から今年で5周年を迎える。現在ＯＩＣには、政策科学、経営、総合心理、グローバル教養の４学部が入り、学部生・大学院生を合わせ約６０００名の学生が学んでいる。５周年に際して、ＯＩＣの開学に関わり、現在は事務局長を務めている廣井徹さんに話を聞いた。

ＯＩＣでは、開学当初から「都市共創」「地域連携」「アジアのゲートウェイ」といったキャンパスコンセプトを定めている。このコンセプトについて廣井さんは「ＯＩＣが開学した２０１５年から開催されているイベント「いばらき×立命館ＤＡＹ」と「Asia Week」を４年間続けられたことが、キャンパスコンセプトを具体化できたことの1つだ」と話す。これらのイベントでは、ＯＩＣがある茨木市の市役所や多くの企業が参加することに加えて、学生も１回生のクラス単位での模擬店の出店を行う。イベントには多くの地域住民も来場し、大学と地域の交流につながっている。

開学5周年を記念するイベントについて尋ねると「5周年を学生と一緒に喜べるようなものにしたい。「5周年だからこんな人に会えた」や「5周年だからこういうことを実現できた」というような学生にとっても地域にとっても面白い取り組みができれば良い」と抱負を語った。（堀内）

OIC 5 周年のあゆみ

2015.4	OIC 開学 政策科学部が衣笠から 経営学部が BKC から移転
2015.11	OIC で初の学園祭開催
2016.4	総合心理学部が開設
2018.3	OIC とイオンモール茨木を結ぶ地下道が開通
2018.6	大阪北部地震が発生 キャンパスにも被害
2019.4	グローバル教養学部が開設
2019.9	分林記念館が竣工 OIC 初の新設棟が開設
2020.4	開学５周年を迎える

昨年の「いばらき×立命館DAY」多くの来場者が訪れた

生協に想いを伝える 私もひとことカード

立命館生活協同組合（生協）は「私もひとことカード」の取り組みを行っている。食堂や購買を利用した際に抱いた疑問や要望を、カードを通して生協に伝えることができる。

カードの利用方法は、まず、カードに記入して専用の箱に投函する。投函後、約１～２週間後に生協からの返事が、各店舗の掲示板に張り出される。このカードを通じて、新商品発売を決定するなど学生からの声が食堂の在り方を変えることもあるという。

時には、一見生協とは無関係の声も届く。例えば「青春を下さい」という学生からの率直な声には「彼女でも単位でもなく青春という変化球の言葉を投げかけられるあなたはきっと優秀な人物ですね。」とユーモアたっぷりの返事がされることも。

「学生の直接言えない言葉を集めよう」そんな思いで1981年に始まった私もひとことカードは、現在も利用者と生協の大切なコミュニケーションツールとして活躍している。

私もひとことカードに書かれた質問と生協による回答のやりとりは、生協ホームページでも公開されている。ホームページでは各キャンパス、各店舗ごとのカテゴリーで見ることができる。（吉岡）

焼きたてパンを販売 ROSSO 新装オープン

衣笠キャンパス・諒友館の地下に位置するカフェ・ＲＯＳＳＯは4月1日より新たに焼きたてパンの販売を開始した。2月から工事に入ったＲＯＳＳＯには、新たにオーブンが設置され、今後は焼きたてのパンの提供もするベーカリーカフェになる。

びわこ・くさつキャンパスでは昨年、アクロスウイング1階にベーカリーカフェ・プログレッソがオープンした。衣笠キャンパスでもプログレッソのようなベーカリーカフェがオープンしたこととなった。

今回のベーカリー新設により、衣笠キャンパスの昼食時間における食堂の混雑問題の解消が期待されている。昨年度までのＲＯＳＳＯでは、昼食時間に利用されることが少なかったため、食堂に集中する利用客の分散ができていなかった。焼きたてのパンを提供できるようになったことで、昼食としてパンを購入する利用客の増加が見込まれる。

焼きたてのパンが提供できるようになった「ROSSO」

販売予定のパンの種類は、甘味や総菜、ドーナツなど18種類。また、パンと合わせやすい新メニューとしてスープも販売する予定。また、以前までのＲＯＳＳＯのメニューに関しては見直しが図られ、昨年度行われた学生へのアンケートにおいて人気のあったクレープなどは引き続き販売される。パン及びその他のメニューは、今後も学生の要望に合わせて変更していく予定だ。（則貞）

手作りの味届ける 京北マルシェへようこそ

衣笠キャンパスでは平日の朝から昼にかけ「京北マルシェ」が開かれている。京北マルシェは過疎化が進む京北地域（京都市右京区）の農家支援や、学生の食育を目的とした「京北プロジェクト」の企画である「食の里親プロジェクト」の一環として、２００８年に本学産業社会学部の景井充教授のゼミを中心として始まった。現在は、京北地域に関連する様々な商品を販売している。

特に人気を集めているのが、多くの野菜を使ったスープだ。「学生に野菜を食べてほしい」という保護者からの声を受け、２０１８年秋から販売されている。学生は１００円でスープやおにぎりを購入できることから、朝食として利用する人も多い。

「こだわりは主に京北産の野菜を使うことと、手作りであること」と語るのは、国際関係学部卒業生で今は運営に携わるＮＰＯ京北コミュニティビジネスの鈴木奈月さん。スープは日替わりで、1ヶ月間具材が被らないこともある。味付けもコンソメや中華風など様々で、毎日利用しても飽きない工夫がされている。

鈴木さんは学生に向けて「京北マルシェでご飯を食べることを、自分の食事を見直したり京北地域に興味を持ったりするきっかけとしてほしい」とメッセージを送った。

また、同プロジェクトの立ち上げに関わった景井教授は「京北地域のような中山間地域で第一次産業が持続できる仕組みを作りたい。興味のある学生は、何らかの形で関わってもらえれば」と訴える。（石渡）

京北産野菜を使ったスープが提供されている京北マルシェ

スキマバイトアプリなら
Timee
タイミーが人気の理由
好きな時間に好きなだけ
面接・履歴書必要なし!
お金はその日に即入金!
すぐダウンロード!!
株式会社 タイミー〒541-0054大阪府大阪市中央区南本町3-4-2船場グランド第2ビル2F
App Store からダウンロード
Google Play で手に入れよう